

交通安全 ぐんま

2017.9 第273号



(公財)群馬県交通安全協会
群馬県交通安全活動推進センター



第35回交通安全写真コンクール入選作品(佳作) 撮影 清水 孝氏(安中)

秋の全国交通安全運動

運動期間 9月21日(木)～9月30日(土)

平成29年 秋の全国交通安全運動の実施

運動期間 9月21日(木)～9月30日(土)

交通事故死ゼロを目指す日 9月30日(土)

運動の目的

県民一人ひとりに交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ、相手の立場に立った「優しさ」と「思いやり」のある運転や行動を促進し、交通事故防止の徹底を図る。

運動重点

- ① 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- ② 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- ③ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④ 飲酒運転の根絶

スローガン

年間スローガン

よくみよう 車のあとに またくるま

サブスローガン

夕暮れは、ライトをつける サインだよ



平成28年度 J A 共済群馬県小・中学生交通安全ポスターコンクール入賞作品
伊勢崎市立広瀬小学校(入賞当時5年生)
小川幸大さんの作品

平成30年使用 交通安全年間スローガン(標語) 募集

締め切り 平成29年9月30日(土)(消印有効)

◆募集部門・内容 (各部門とも、以下の重点テーマに沿ったスローガン)

☆一般部門A＝運転者(同乗者を含む)へ呼びかけるもの

- ①交通ルールの遵守と運転マナーの向上(運転中ながらスマホ等の危険性など)
- ②飲酒運転の根絶
- ③後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用
- ④夕暮れ時の早め点灯の促進・夜間のハイビームの活用
- ⑤高齢運転者の交通事故防止

☆一般部門B＝歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの

- ①交通ルールの遵守とマナーの向上(歩きスマホと自転車のヘッドホン・イヤホンの危険性等)
- ②高齢者の交通安全(正しい横断など)
- ③自転車の安全利用の推進(自転車安全利用五則の徹底など)
- ④夕暮れ時、夜間の交通事故防止(反射材用品の活用など)

☆こども部門＝中学生以下へ交通安全を呼びかけるもの

◆応募資格

□一般部門A・B 誰でも応募可能

□こども部門 中学生以下に限る

◆応募方法

- はがき1枚ごとに①応募部門②スローガン1点(句読点はつけない)③住所・郵便番号④氏名⑤生年月日⑥職業(学校名・学年)⑦電話番号を明記。小・中学生・高校生は、学校所在地と電話番号を併記
- 個人で複数作品を応募する場合、はがきと同じ程度の大きさ、厚さの紙を使って一括送付可
- 学校・団体・企業からの団体単位で応募する場合、1作品ごとに学校名と学年ないし企業・団体名、所在地と電話番号、応募担当者(教諭など)名を明記すれば、応募者本人の住所・電話番号の記載不要。また、はがきと同じ程度の大きさ、厚さの紙を使って一括送付可。

◆送り先 〒100-8051 東京都千代田区一ツ橋1-1-1
毎日新聞社事業本部「交通安全年間スローガン」係
(TEL03-3212-0190)

■主催：(一財)全日本交通安全協会 毎日新聞社

■後援：内閣府 警察庁 法務省 文部科学省
厚生労働省 経済産業省 国土交通省 NHK

■協賛：J A 共済連 (一社)日本自動車工業会

交通安全高齢者自転車大会の開催

募集期間 平成29年10月20日(金)まで



- ◆開催日時 平成29年11月25日(土) 午前11時00分から (受付 午前10時30分から)
- ◆開催場所 ALSOKぐんま総合スポーツセンター サブアリーナ
前橋市関根町800番地
- ◆競技内容 ○学 科 ・自転車の交通ルールとマナー
○実技走行 ・「安全走行」～自転車の正しい乗り方と安全な走行
・「技能走行」～自転車の乗り方の熟練度
- ◆応募資格 県内に在住する65歳以上(本年11月25日現在)の方で編成する3人1組
- ◆応募方法 「第8回群馬県交通安全高齢者自転車大会出場(チーム)申込書」に必要事項を記入し、群馬県交通安全協会又は各地区交通安全協会へ申し込んでください。
- ◆表彰 団体、個人とも成績が優秀な第5位まで表彰します。
- ◆その他 参加者全員に、参加賞(記念品)を贈呈します。
- ◆問い合わせ先 前橋市元総社町80番地14 (公財)群馬県交通安全協会
電話 027-253-9080 FAX 027-253-9644
- ◆主催 (公財)群馬県交通安全協会 群馬県 群馬県警察 群馬県自転車協同組合
- ◆後援 (株)上毛新聞社 群馬テレビ(株) (株)エフエム群馬

夏の県民交通安全運動実施結果

～警察本部交通部交通企画課～

7月11日(火)から20日(木)までの10日間「よくみよう 車のあとに またくるま」をスローガンに夏の県民交通安全運動が実施されました。

期間中の交通人身事故発生件数、死者数、負傷者数は、いずれも前年比プラスでした。

- | | |
|---------------------------------------|--|
| 1 交通人身事故発生状況(概数) | (2) 高齢者の関係した事故 118件
(前年比 +15件 +14.6%) |
| 発生件数 360件 (前年比 + 9件 + 2.6%) | (3) 自転車の関係した事故 47件
(前年比 -15件 -24.2%) |
| 死者数 2人 (前年比 + 1人 +100%) | (4) 二輪車の関係した事故 30件
(前年比 +22件 +275.0%) |
| 負傷者数 460人 (前年比 +25人 + 5.7%) | (5) 飲酒運転の関係した事故 4件
(前年比 +3件 +300.0%) |
| ※死者2人 70歳代(男性～単独・男性～歩行中) | |
| 2 重点の事故状況 | |
| (1) 子どもの関係した事故 9件
(前年比 -3件 -25.0%) | |



齊藤社長(写真左)に今泉事務局長が感謝状を伝達

七月一日、高崎市島野町のNEXUS株式会社において、同社取締役社長齊藤人志氏に対し、群馬県交通安全協会(理事長町田錦一郎)から感謝状を贈呈いたしました。

同社の、「ありがとう! 絆プロジェクト」地域貢献活動の一環として、傘下のパチンコホール事業「D、ステーション」一店舗から地元の安協に「地域の交通安全活動に役立ててください。」と、ご寄附を頂いたことから、同日、今泉事務局長が同社に赴き、感謝状を伝達したものです。

なお、ご寄附は昨年を引き続き今年で六年目となります。

NEXUS(株)へ
感謝状を贈呈
〔県安協〕

自転車会員入会およびサイクル安心保険加入のご案内



野球猫チータン

(一財)全日本交通安全協会では、自転車会員になると、会員サービスとして「サイクル安心保険」に加入できます。

全国どこからでも! どなたでも入会できます。

詳しくは、Web(ホームページ) <http://www.jtsa.or.jp/jitensyakai> をご覧ください。



各地区の交通安全活動

高崎



交通少年団の結団式

前橋東



交通安全運動街頭指導

前橋



交通安全運動街頭指導

安中



一日警察署長等街頭指導

富岡



自転車マナーアップ啓発活動

藤岡



小学校交通安全教室

大泉



交通少年団街頭指導

太田



小学生等合同街頭指導

伊勢崎



女性部講師団交通安全教室

渋川



交通安全街頭指導

桐生



交通少年団の交通安全活動

館林



交通安全運動街頭指導

西吾妻



交通安全運動街頭活動

吾妻



交通安全コースターの作成

沼田



交通安全運動街頭指導

交通安全協会では、皆様の会費によって様々な交通安全活動を行っています。交通安全協会へのご入会をお願いいたします。